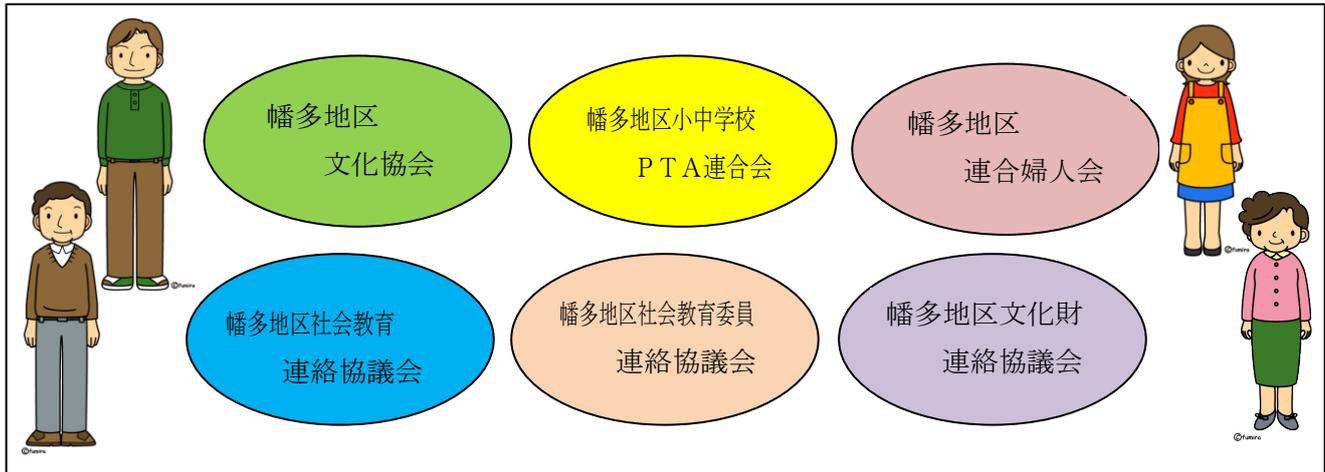




社会教育便り

今年度も幡多地域の社会教育の充実に向けて、参考になる実践や研修会などを紹介するなど、各地域の情報発信の場として、社会教育便りを発行していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

— 担当している社会教育団体 —



PTA・教育行政研修会

6月22日には、黒潮町保健福祉センターで「PTA・教育行政研修会」がありました。約120名の参加者のもと、「読書活動」や「高知の道徳」、「防災教育」について、保護者、教員、行政職員がそれぞれの立場で課題や情報を共有することができました。グループ協議で出された意見については、抜粋したものを載せています。



【PTAでできる読書活動の推進】
読書イベント読書祭りの開催
毎月23日を家読の日に
PTA間でおすすめの本の情報交換など



【「高知の道徳」から心を育むPTA活動へ】
我が家のルールを紹介
子どもの目につくところに「高知の道徳」を印刷し、貼る
PTA新聞を活用し広報活動など



【自分の命は自分で守る「防災教育」】
保護者による防災マップ・引き渡し訓練
避難経路の整備・確認
学校の避難訓練に計画から参加など

昨年度、高知県教育委員会生涯学習課から出された社会教育ハンドブック「社会教育をしちゅう？」です。社会教育には、「人づくり」「地域づくり」「絆づくり」が大切であると書かれています。生涯学習課HPにも載っています。是非、ご覧ください。



幡多地区文化財連絡協議会

6月23日に宿毛文教センターを会場に平成26年度の総会、研修会が開催されました。この会は、幡多地区の文化財関係者が一堂に会し、情報交換や現地研修等を行い、文化財についての認識を深め、資質の向上を図ることを目的としています。今回の研修会では、「宿毛の祭事」と題し、幡多地区文化財連絡協議会津野会長に説明していただきました。その後は、宿毛市宇須々木海軍基地跡の現地視察を行いました。



宿毛の祭事



海軍基地跡視察



民具保管場所

幡多地区社会教育委員連絡協議会

6月27日、幡多総合庁舎にて幡多地区社会教育連絡協議会研修会が行われました。高知県教育委員会生涯学習課より「なぜ社会教育が必要なのか。今、あらためて考えてみる。」と題し、講演をしていただきました。その後は、グループに分かれ、それぞれが取り組んでいることや社会教育委員としてできることを考えていきました。



「まちを元気にするために」グループ協議

- 読み聞かせなど読書活動に係ること
- 地域の豆まき、クリスマスなどの行事に参加
- 若者の交流を目的とした計画
- 舞踊クラブ等の発表会の後方支援
- 地区での神祭の手伝いなど

幡多の教育風土を

4月23日は、「子ども読書の日」です。西部教育事務所では、平成24年度からこの日を「大切な人へ本を贈ろう」として啓発活動を行ってきました。これは、大切な人のことを考えながら本を選び、その「想い」を本に託し、メッセージとして贈るというものです。昨年度は、この取組に賛同していただき、手作りの本を贈るといったイベントを開催した地域もありました。今年度は、「子ども読書の日」に加えて「毎月23日を家族で本を読む日」にしたいと考えています。家庭で本を読むことで、大人も子どもも本を媒介とした絆づくりにつながるのではないかと思います。幡多全体で、こういった機運が高まることを期待しています。

